

全国大学音楽教育学会

National Association of College Music Education

2020 年 第 36 回 全国大会《奈良大会》

大会テーマ「これからの音楽教育のゆくえ」

会 場 ◆ 奈良春日野国際フォーラム 麓 〜I・RA・KA〜 奈良市春日野町 101 (奈良公園内)

日 程 ◆ 2020 年 8 月 27 日 (木) 〜29 日 (土)

- ・ 8 月 27 日 (木) 常任理事会、理事会、紀要編集委員会、理事会情報交換会
- ・ 8 月 28 日 (金) 10:00~10:30 開会式
- 10:30~12:00 基調講演:「令和の時代の音楽教育」
講師:梶田 勲一 氏 (桃山学院教育大学学長)
- 13:20~15:20 研究発表
- 15:30~16:50 特別講演 (ワークショップ形式):「ポリフォニーで鍛える合唱指導」
講師:寺尾 正 氏 (本学会関西地区学会会員、大阪教育大学名誉教授 (特任教授))
モデル演奏:アンサンブル・ダッフォディル
- 18:30~20:30 情報交換会
- ・ 8 月 29 日 (土) 9:15~10:30 パネルディスカッション:「これからの音楽教育のゆくえ」
パネリスト:奥 忍 氏 (元奈良教育大学、和歌山大学、岡山大学・兵庫教育大学連合大学院教授)
今川 公平 氏 (学校法人今川学園 木の実幼稚園園長)
- 10:40~11:20 雅楽公演:舞楽「蘭陵王」 演奏:南都楽所
- 11:20~11:35 閉会式

参加費 ◆ 会員 8,000 円 (2020 年 7 月 10 日までに納付される方は 7,000 円)

* 会員以外の方も聴講することができます。(一般参加:会員以外の方のみ)

聴 講 料:28 日 (金) と 29 日 (土) 2 日間の全プログラム通し 8,000 円 (学生 4,000 円)

部分聴講:基調講演 2,000 円 (学生 1,000 円)、特別講演 2,000 円 (学生 1,000 円)

研究発表 3,000 円 (学生 1,500 円)、ラウンドテーブル + 雅楽公演 2,000 円 (学生 1,000 円)

●基調講演講師・梶田 勲一 氏:略歴



京都大学文学部哲学科を卒業。文学博士。国立教育研究所主任研究官、日本女子大学助教授、大阪大学教授、京都大学教授、京都ノートルダム女子大学学長、兵庫教育大学学長などを経て、現在桃山学院教育大学学長。この間、中央教育審議会副会長・初等中等教育分科会長・教育課程部会長等を務める。

著書「自己意識の心理学」「意識としての自己」「和魂ルネッサンス」「真の個性教育とは」「人間教育のために」「不千斎ハビアン思想」ほか

●雅楽公演:南都楽所 (春日舞楽)



飛鳥・白鳳から奈良時代にかけて、古代朝鮮半島の新羅・百済・高句麗、及び中国やシルクロードを経てインド・東南アジアなどのアジア各地から伝えられ、我が国において大成されて、のちに日本でつくられたものも含む音楽・舞踊の総称が「雅楽」である。この雅楽が天平文化の華として奈良時代に盛んに行われたことは、東大寺大仏開眼供養会 (天平勝宝 4 年(752) 4 月 9 日) の記録や正倉院に保存されている楽器・楽面などの遺品によってもうかがえる。舞楽開花の地である奈良で、大和の年中行事の最後を飾る『春日若宮おん祭』をはじめ、春日大社・南都七大大寺などの社寺の雅楽奉仕によって今日まで伝えられ、無形文化財として「公益社団法人南都楽所」が「春日舞楽」の伝統を継承している。また国内のみならずアジアや欧米各国でも精力的に公演活動を続ける。

※「舞楽」は、舞を伴う「雅楽」である。

●会員の参加お申し込みについては、学会ホームページをご覧ください。http://www.nacome.com

●お問い合わせ、および一般参加のお申し込みについては、大会事務局にご連絡ください。

大会事務局 ◆ 大阪青山大学 永井 正幸 m-nagai@osaka-aoyama.ac.jp

主 催 ◆ 全国大学音楽教育学会 主 管 ◆ 全国大学音楽教育学会関西地区学会